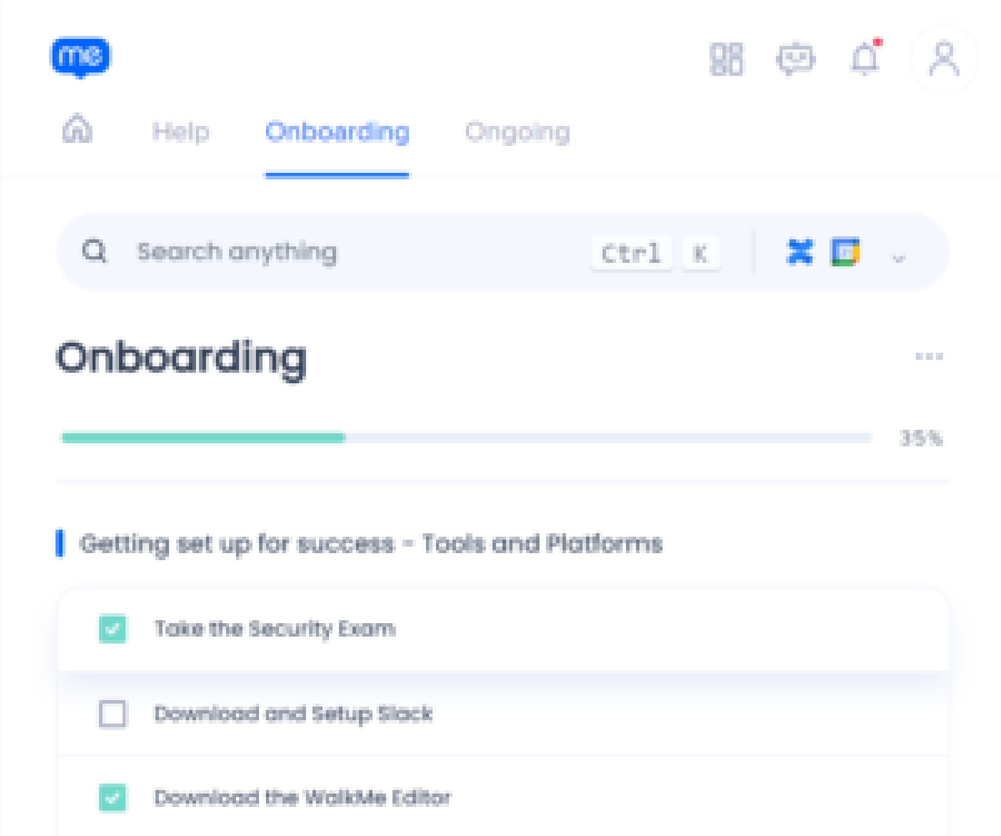
Workstation Shuttle

概要

Shuttlesは、Workstationで別のURLへの直接リンクとして使用するのに便利です。 組織のメンバーが頻繁に使うレポートやページを考えてみてください。これらをWorkstationにリンクとして組み込めば、それぞれのロケーションにすばやく簡単にアクセスできます。

優れた事例としては□Onboardingや[Help□ヘルプ）]タブでのShuttleの使用があげられます。 ユーザーがShuttleをクリックすると、提供されたURLにリダイレクトされます。 新しいページは、同じウィンドウまたは新しいタブに読み込むことができます。



Shuttleを作成する

Digital Adoption Institute

- DAIで「[***Shuttles□のコース***]()を受講しましょう。

WorkstationでのShuttlesの作成は、WalkMeウェブと同じ手順で行います□ Shuttlesの作成方法については、[***Shuttlesの記事***]()を参照してください。

Shuttle QRコード

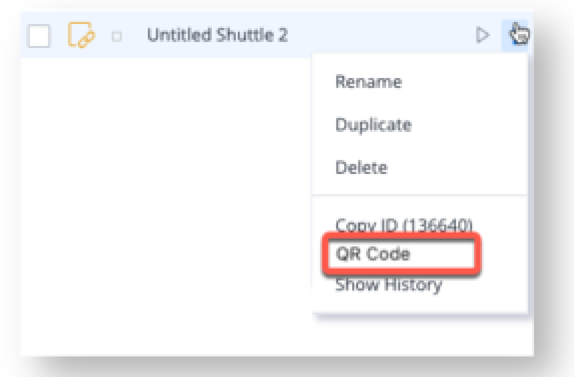
WorkstationでShuttleを作成する際に、Shuttleのリンクを開くために使用できるQRコードが自動的に生成されます。

注： これは有効化が必要な機能です。 カスタマーサクセスマネージャーまたはWalkMeの担当者にアクセスを要請してください。

QRコードのユースケース：

- 工場機械の取扱説明書
- サプライヤーが記入する納品書
- 会社地図の表示
- サプライヤー、配送業者、ゲストのオフィスエントランスでのサインイン

コードにアクセスするには、縦の3ドットメニューをクリックしてから□QRコード」をクリックします。



実際のQRコードが表示され、「ダウンロード」ボタンでダウンロードできるようになります。

そして□QRコードをアクセスしやすい場所に設置しスキャンしてもらうことで、ユーザーをShuttleのリンクにリダイレクトできます。

重要な注意事項：

- QRコードは、Shuttleの編集画面でも生成できます。
- ユーザーがデバイスにMobile Workstationをインストールしていない場合□QRコードはPlayストアに移動してMobile Workstationアプリをダウンロードします。
- QRコードは、Shuttle IDが利用可能で保存されている場合にのみ表示され□ShuttleのIDに直接接続されているため、今後変更があっても新たにQRを生成する必要はありません。